

## 交差点 左折のゴミ収集車に巻き込まれ

横断歩道を渡ろうとしていた女性死亡

運転手からは、**基準値を超えるアルコール**

被害者女性の遺族は、

「**飲酒運転は許されるべきではない。殺人に等しい**」と強い口調で話した

**飲酒運転の常習犯**をドライバーとして雇っていたことや

**乗車前の呼気検査**を実施していなかったことなど・・・

男の**勤務先である衛生会社にも問題がある**と指摘

2019年07月19日 14時25分

14日早朝、台湾の交差点で、横断歩道を渡ろうとしていた女性（81）が、左折のゴミ収集車の前輪に巻き込まれる事故があった。

運転していたのは民間の環境衛生会社員の男（45）で、**基準値を超えるアルコール**が検出された。

男は**飲酒運転による逮捕は4度目**で、過去の飲酒運転により**免許取り消し**になっていたという。

ゴミ収集車の**助手席**に乗っていたスタッフから「**何かひいたのでは**」と言われ、運転手の男が車を降りて駆け寄ったところ、女性は頭から血を流して倒れていたという。女性は病院へ運ばれたが**死亡**が確認された。

調べに対して男は「**死角だった**」と供述し、**アルコール**については**前日の夜に薬酒**を飲んだことを話した。

事故当日の出勤時間は午前4時30分だったという。

被害者女性の遺族は、メディアの取材に「**飲酒運転は許されるべきではない。殺人に等しい**」と強い口調で話し、**飲酒運転の常習犯**をドライバーとして雇っていたことや**乗車前の呼気検査**を実施していなかったことなど男の**勤務先である衛生会社にも問題がある**と指摘。

「納得のいく法の裁きをしてほしい」と訴えた。